**その他の内訳**

地方特例交付金

33億円

（0.2%）

・使用料・手数料‥･･･674億円

・財産収入･･･････････148億円

・諸収入など･･･････1,030億円

収入

一般会計の

収入の見積り

その他

1,852億円

（10.1%）

地方交付税

280億円

（1.5%）

大阪市には、どんな収入があるの？

譲与税・交付金

1,182億円

（6.4%）

市税

7,652億円

（41.5%）

市債

1,399億円

（7.6%）

**【 収入の内訳 】**

**1兆8,419億円**

**[対前年度比]**

**＋0.6％**

令和４年度の市税収入は、前年度と比べると、533億円の増収となる7,652億円と見積もっています。

（11ページに「市税収入の推移」を掲載していますので、ご参照ください。）

大阪市の収入には、「みなさんに納めていただく税金（市税）」のほか、下の図にあるような収入があります。

国・府支出金

6,021億円

（32.7%）

税

市民税などの

税金（市税）

市債（借金）

国や府から

交付されるお金

大阪市役所

収入



**市債の内訳**

（　）内は構成比

**住民票**

証明書発行などの

手数料

・道路整備などの市債･･･1,115億円

・臨時財政対策債･････････284億円

億円

国・府支出金

4,211億円

（25.1%）

住宅使用料

など

**＜譲与税・交付金とは？＞**

国や大阪府が集めた税金のうち、一定割合が配分されるお金です。

**＜地方交付税とは？＞**

すべての地方公共団体が一定の行政サービスを提供できるように、所得税等の国税が

一定の割合等により国から配分されるお金です。

**◎用語解説**

**＜国・府支出金とは？＞**

国や大阪府から大阪市に交付されるお金のうち、使い道が決められているお金です。

**＜市債とは？＞**

市債とは、たとえば大阪市が学校や道路・公園などを整備するのに必要なお金の一部を、将来の世代にも負担してもらうために発行する債券のことです。

市債の発行で得た収入は市の借金となるので、将来の返済額を考えながら発行しています。

**＜臨時財政対策債とは？＞**

地方交付税で保障されるべきお金が足りない場合に、市が代わりに足りない分の借入れを行うお金のことです。

なお、借り入れたお金は後年度の地方交付税額の算定に反映されることとなっています。